

I. 次の楽曲はメンデルスゾーン作曲、弦楽四重奏曲 第2番 第1楽章の一部分です。下記の問いに答えなさい。

1. ①～⑧の音程を答えなさい。また、①～④は転回音程になるように、下に書かれている音の上に全音符を書きなさい。なお、転回音程について、複音程は単音程に直して答えること。(音程)

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

(転回音程)

2. 次の(a) (b) で示される音階を、調号を用いて右の五線に主音から上行形で書きなさい。旋律短音階は上行形と下行形の両方を書くこと。

(a) ⑦を下属音とする和声短音階

(b) ⑦を第三音とする長調の第六音を主音とする旋律短音階

3. 次の(c) (d) で示される音階を、調号を用いず右の五線に主音から上行形で書きなさい。

(c) ⑦を導音とする長音階

(d) ⑤を属音とする和声短音階

II. 次の楽曲について、下記の問いに答えなさい。

1. (1)～(5)の和音について、種類と転回形を答えなさい。

- (1) 種類 \_\_\_\_\_ 転回形 \_\_\_\_\_ (2) 種類 \_\_\_\_\_ 転回形 \_\_\_\_\_  
 (3) 種類 \_\_\_\_\_ 転回形 \_\_\_\_\_ (4) 種類 \_\_\_\_\_ 転回形 \_\_\_\_\_  
 (5) 種類 \_\_\_\_\_ 転回形 \_\_\_\_\_

2. 次の文中の《 》に関係調の名称を、[ ]に調名を、{ }に和音の種類を書き入れなさい(短調は和声短音階とする)。

- a. (1)をⅢ度の和音とする調の《 》はト長調である。  
 b. (5)を下属和音とする調の平行調は[ ]である。  
 c. (3)を主和音とする調の調号を下の五線に書きなさい。また、その調を属調とする調は[ ]である。

- d. 長音階の音階上にできる三和音の種類をそれぞれ答えなさい。  
 I { } II { } III { } IV { }  
 V { } VI { } VII { }

III. 次の楽語の意味を右から1つ選び、その番号を書きなさい。

affettuoso	
poco a poco	
legato	
giocoso	
senza tempo	
Allegretto	
lamentoso	

- 意味: 1. Allegroより速く 8. Allegroよりやや遅く  
 2. 自由な速度で 9. 激しく  
 3. もとの速さで 10. 愛情を込めて  
 4. 少しずつ 11. 重々しく  
 5. 素朴に 12. 悲しげに・哀れに  
 6. おどけて・楽しげに 13. 非常に  
 7. 音を短く切って 14. なめらかに

IV. 次の旋律ABの調名を答えなさい。また、楽曲Cは転調していきます。(い)～(に)の部分の調名をそれぞれ答えなさい。

A

B

C

- A \_\_\_\_\_ B \_\_\_\_\_  
 C (い) \_\_\_\_\_ (ろ) \_\_\_\_\_  
 (は) \_\_\_\_\_ (に) \_\_\_\_\_